



青南だより

平成30年5月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<産んでくれてありがとう>

祝日法によると、こどもの日は「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福を図るとともに母に感謝する日」と書かれているのをご存じでしょうか。私は担任時代から誕生会では必ず、「今日はみんなにおめでとうと祝ってもらえるうれしい日だね。でも、あなたが元気にここにいられるのは、あなたを産んで育ててくれたお母さん、お父さん、お家の人のお陰なんだよ。だから、『産んでくれてありがとう、育ててくれてありがとう』という日だよ」と話し続けています。

<親から子へとつないでいくこと>

今年は季節が早く移ろい、去年は5月に見かけ始めたツバメの姿を4月中旬から見かけています。毎年同じ所に巣を作り、子育てをするツバメの親子の様子を見られたらうれしいのですが、どうでしょうか？今年飛んでいるツバメが、去年の親鳥なのか、去年の子が成鳥になって跡を継いでいるのかは分かりません。しかし、親から子、子から孫へと、自分たちの種や遺伝子をつなぎ、勤勉に子育てをする姿からは、私たち人間も多くのことを学ぶことができます。

<子どもたちを支える車の両輪>

青南幼稚園は、地元の方々や保護者の皆さんが、自分たちの街の幼稚園としての誇りと愛着をもって、すべての子どものことを我が子のように大事にしてくれています。青南幼稚園の保護者会は、その思いのかたまりのような組織です。在籍する子どもたちはもちろん、未来の青南の子どもたちのことも考えてくれています。本当に有り難いことです。この熱き思いとよき伝統を大切に受け止め、車の両輪として共に子どもたちを育てていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



毎月みんなで誕生日をお祝いします



4月の出し物は4, 5歳ともすてきな歌でした



3歳は廊下の駅に並んでからトイレに出掛けます



5歳児が3歳児の世話を上手にしてくれました



5歳児は2~3人で相談して協力してこいのぼりを作り、交番や駅などにも届けます

・・・皐月（さつき）・・・

立夏（5日）… 初夏の風を受けてこいのぼりが泳ぎます …
小満（21日）… 園庭の緑がぐんぐん膨らみます …

5月5日はこどもの日です。子どもたちの健やかな成長を願い園庭にこいのぼりが泳ぎます。伸び上って見上げる子どもたちは、まさに成長する存在です。園庭は今、花いっぱいうれしい季節を迎えています。先日の誕生会では、フキの葉とその葉っぱにいる「字書き虫」（ハモグリバエの幼虫）の食べ跡のことを知らせてみました。興味のある方は、いつでもお聞きください。身近な自然にも、不思議な世界がたくさんあります。

青南の 二十四節気